

PLAY

FURUKAWABASHI



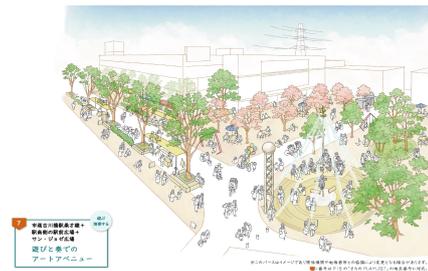
1 全体のコンセプト

多様な用途・アクティビティ・シーンがあるPLAYFUL（遊びのある）なまちとして、「笑いのたえないまち門真」の象徴となることを目指します。



遊ぶ 「遊ぶ」(子育て)だけでなく、「遊び」を通じて多様な市民も巻き込める場をつくる。	演劇する ムスエールホールだけでなく、商店街や公園などさまざまな場にも展開できる場をつくる。	活躍する まちづくりを担うプレイヤー（人・団体・企業等）の活動・活躍できる場をつくる。	ゲームする 近接異空間だけでなく、目をかいたり、加算を賭ったり、勝負やゲームの対峙を繰り返せる場をつくる。	参加する 様々な立場の人・事業者・団体などが参加し、ともに作ることでできる場をつくる。
---	--	---	---	---

3 各ゾーンの将来イメージ



古川橋駅周辺地区まちなかウォーカブル推進事業

門真市では、京阪古川橋駅周辺地区において、既存の公共空間をウォーカブルな人中心の空間に転換し、居心地がよく歩きたくなるまちなかづくりをめざしている。

そのウォーカブルなまちづくりに関して「[古川橋駅周辺地区まちなかウォーカブル推進基本構想](#)」をとりまとめた。

歩きたくなるまちなかづくりをめざし、古川橋駅前広場や高架下空間、商店街、公園などの再編構想や管理・運営のイメージを検討した。

基本構想に基づく社会実験等を実施し、検証結果を踏まえ、令和7(2025)年度までに基本計画の策定支援を進める。

所在地 大阪府門真市

発注者 門真市